



佐藤工務所の皆さん



松葉屋での認定式



安部教育長が認定マークを手渡しました(よこた福祉会)

## 事業所も子育てに協力

おくいずも子育て応援事業所を認定

従業員の仕事と子育ての両立を応援する事業所に対し、町が「おくいずも子育て応援事業所」として認定して支援する制度が今年度から始まり、3事業所に対して勝田町長から認定証と奨励金が手渡されました。

スタートの年となった今年度は、応募のあった7事業所から株式会社佐藤工務所、社会福祉法人よこた福祉会、有限会社松葉屋、の3事業所が認定され、それぞれの事業所で認定式がありました。町では、来年度以降も引き続き応募を受け付け、事業所と協力して子育てのしやすい町となるよう取り組みます。

### 佐藤工務所

佐藤工務所は、従業員の子どもの出産や入学など、成長の節目をお祝いする祝金の支給や、子どもの行事や健診等で休暇を取りやすい体制づくり、また地域の子どもの見守り活動や地域講師としての地域貢献の活動などを積極的に取り組んでおられます。

### よこた福祉会

横田福祉会では、従業員の子どもへの看護休暇を拡充し、有給で取得できるようにされています。また、地域の子どものあいさつ運動や体験活動などを行っておられます。

### 松葉屋

松葉屋では、準社員と正社員への変更・復帰を従業員本人の意思で選択することができ、制度の導入や、地域の子どもに実際の仕事を体験してもらおう活動などを実施されています。

## 第65回仁多郡駅伝競走大会

11月22日、第65回仁多郡駅伝競走大会が、今年は仁多地域を会場に開催されました。

あいコミュニティセンターをスタートし、三沢、布勢から仁多庁舎前を経由し、ゴールの玉峰山荘を目指します。6区間25・8キロのコースに、支部対抗の第1部に8チームが、一般参加の第2部に2チームが参加しました。選手たちは、沿道からの声援を受けながら懸命に走り、大会新記録と5つの区間新記録が生まれる好レースとなりました。結果は次のとおりです。



1位でゴールする三成支部(第1部)

### ◆第1部

優勝 三成支部  
(大会新・1時間30分03秒)

準優勝 阿井支部

第3位 布勢支部  
(1時間35分25秒)

(1時間35分30秒)

### ◆第2部

優勝 HC

(1時間26分25秒)

### ◆優勝監督賞

第1部 三成支部 加藤周二さん  
第2部 HC 三賀森智哉さん

### ◆特別賞

第1部 阿井支部 鳥谷香子選手  
第2部 鳥根大学医学部陸上部 上田真大選手

### ◆最優秀選手

川西正一選手(三成支部)

## 第3回さくらおろち湖マラソン大会

11月15日、さくらおろち湖周辺をコースとした第3回さくらおろち湖マラソン大会が開催され、県内外から325人が参加しました。

コースは、最大高低差148mが特徴の20kmと12kmコースと、小学生対象の2kmコースの他、今年度はタイムを計測しない2kmジョギングコースが新設されました。

参加者は、秋の尾原ダム周辺の風景を楽しみながら、それぞれのペースで汗を流し、完走を目指しました。



尾原ダムボート競技施設前をスタート

## 第20回中四国中学生選抜剣道大会

12月6日、第20回中四国中学生選抜剣道大会が町民体育館で開催され、中国地方の各県から男女合わせて48チームが出場し、日頃の鍛錬の成果を競い合いました。

この大会は、剣道の普及と強化を目的に、旧町時代の平成8年から毎年本町を会場で開催されており、今年で20回目の開催となりました。

奥出雲町からは、仁多・横田両中学校の男子と、横田中の女子チームがそれぞれ出場し、強豪校を相手に健闘しました。



横田中女子は決勝トーナメントに進出